



輝け！北っ子！

第10回「大山賞」小中学生絵画コンクール表彰式の話から ～子どもの絵の魅力～

5日、第10回「大山賞」小中学生絵画コンクールの表彰式に参加してきました。二本松北小学校出身の大山忠作画伯（文化勲章受章）の功績を讃え、広く芸術に親しむ子を育てることを目的に企画されている本事業で、多くの作品が展示されていました。どの作品も大変心ゆさぶられる素晴らしいばかりでした。さらには、県内外から1200点を超える応募があったと説明があり驚かされました。これからも、北小の先輩の名のついたコンクールが続いていくことを期待しています。



その中で、審査委員長さんをつとめられた 土屋禮一様の話が印象的だったので紹介します。各大山賞授賞の作品についての講評の後、こんな話をされていました。（概要）

- 子どもの作品はとっても個性的。同じ題材でもみんな違う。子どもの性格や人間性が出ている。実におもしろい。想像力が膨らむ。見ているだけでなんか嬉しくなってくる不思議な魅力がある。
- できることなら、家の玄関に子どもの作品を飾ってほしい。きっと幸せな気持ちになる。



「なるほどなあ～。本当にその通りだなあ。」と思って聞いていました。子どもの作品は見ていて飽きないのです。ちょっとした色使いや描いてあるもの一つ一つに子どもの思いが詰まっているものです。玄関に・・・とはそれぞれの家庭の事情もあり、なかなか難しいところもあるとは思いますが、せめて、子どもが持ち帰った作品について、じっくり眺めてみてください。そして、子どもにいろいろなことを質問してみてください。思いが溢れてくるかも知れません。第二第三の「大山忠作画伯」が現れるかも・・・

※ 写真は大山賞（最優秀賞）の3点です。（小学校下学年の部、上学年の部、中学校の部）

二本松地区学校警察連絡協議会 開催

8日、市文化センターで二本松地区学校警察連絡協議会が開かれました。この会は、例年だと年2回開催しているもので、二本松市内の小学校、中学校、高校、それに二本松警察署が一同に会して情報交換をしているものです。今年度はコロナ禍ということもあり、今年度初めての開催となりました。情報交換の中では、小・中・高どの学校でも

○「オンラインゲーム」にかかわる問題 ○ you tube/sns にかかわる問題は共通でした。また、二本松管内の交通事故の特徴として

○月・火・金曜日が多い ○時間帯は16時～19時が多い
ということでした。いつ何時当事者になるかわかりませんし、気をつけすぎもありません。みんなで声をかけながら気をつけたいものです。

保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください（または assist.nihonmatsukita-e@fcs.ed.jp まで）～

..... 切 り 取 り 線